



子育て支援施設 & 催しのご案内

◆すこやかタイム◆

毎週土曜日に、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。

事前の申し込みは必要ありません。就学前のお子さんは、保護者と一緒にあそびにきてください。

※1回目10時30分から、2回目13時30分から

○9月3日(土) 牛乳パック工作

○9月10日(土) おりがみあそび

○9月24日(土) モビール作り

○10月1日(土) スライム作り

親子のふれあい遊び

〔日時〕 9月13日(火) 10時～12時

※10時～10時30分 身体測定

※10時30分～12時 ふれあい遊び

多久市児童館

〔場所〕

就学前の乳幼児とその保護者

〔対象〕

九州龍谷短期大学講師 竹森 裕高さん

〔講師〕

親子で楽しく体を動かして、楽しい時間を過ごしましょう！

〔内容〕

無料

〔参加料〕

お問い合わせ 多久市児童館 ☎75-6621

子育て支援センター

☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜日 (祝日休み)

場所 多久市児童館

◆わくわく広場

日時 月～土曜日 (祝日休み)

◆子育て相談(電話相談可)

日時 月～土曜日 (祝日休み)

9時～17時

人権教育 No. 233

とくに生

「就職」

来春の高等学校卒業予定者の入社試験が9月から始まります。社会人としての第一歩を踏み出すという意味から、これからの生活の安定や、生きがいなど、生きて行く上で極めて重要な意義をもっており、その成否は、本人の将来を左右する大変大きな節目となります。

就職を希望する生徒は、採用選考の際に、企業に応募用紙を提出しますが、1970年代初め頃までは、その様式が決まっておらず、企業ごとに自由につくられたものでした。そのため、本籍や家族の収入、家の畳の数といった、本人の能力や適性に関係のないことを

書かせるものが多くありました。当時は、同和地区出身という理由だけで、書類審査の段階で落とされるといった実態がありました。本人には責任のないことで就職の機会を奪われ、自分の将来に対して不安を持ったり、悲観的になったりする子どもたちの姿もあったのではないのでしょうか。そのような、就職差別をなくすために、本人の能力や適性に関係のないことを書かせない「全国高等学校統一応募用紙」が1973年につくられ、

今では、全ての高校生がこの用紙を提出しています。家族構成や、自宅近くの地図を記入する欄だった箇所は削除され、資格や特技、そして志望の動機欄が拡大されました。このように、同和問題をなくす取り組みは、すべての人の人権を守る取り組みに繋がっています。

社会教育指導員 野中久美子

市交際費の支出状況

▶平成28年度7月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	3,000
	累計	3	29,200
見舞い	今月分	0	0
	累計	2	20,000
御祝	今月分	9	50,200
	累計	22	94,600
賛助	今月分	0	0
	累計	2	9,000
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	3	10,170
	累計	7	77,410
会費	今月分	6	28,500
	累計	20	88,440
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	19	91,870
	累計	56	318,650

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課 秘書係 ☎75-2115

市民文芸

短歌

《麦の芽短歌会 互選》

朝早く 蟬の鳴き声 始まりぬ 何を伝えん 短きいのち 田淵ミチ子

豊かに慣れ 贅次(ぜいじ)にまどわさる 戦後七十一(なないち)年 戦なき今 川浪 信子

羊羹の つつみ紙をばもてあそぶ 折り紙折(おりがみ)りて 独り居(ひとり)なぐさむ 梶原恵美子

ただひとり 行方(ゆく)わからぬ 学生の 魂(たま)の 声母(せいぼ)に届けよ 浦野 嘉恵

利用者が 心(こ)の中で 散歩(さんぽ)する 笑顔(えがよ) だった(り) ワガママ(わがまま) だった(り) 野崎 隆幸

俳句

《大石ひろ女 選》

涼風の 通る板間に 横になる 田中あつ子

あるがまま 生きる 幸せ 夏あした 倉成 皓二

朝顔の 添木(そえぎ)動かす 風のあり 武富 律子

朝風と 共に 入りくる 蟬時雨(せみしぐれ) 中嶋 清子

冷房の 心地良(心地よ)きまま ドラマ 果(は)つ おおやはな

川柳

《多久市川柳会 互選》

前向きは いつの 時代も 道開く 東島すみこ

ノルマかけ 無理(無理)はする など 云(い)う上(う)司 修

埋(う)めたてる 海の 怒(い)りを 聞(き)かされる 井上 東子

土に 生(な)きた 証(し)母(はは)の 丸(まる)い 背(せ)な 田代まつこ

決断(けつだん)をして 人生(じんせい)の 向き 替(か)える 西山 残月

